

備前市施策評価シート

【平成30年度作成】

施策名 (小項目)	港湾施設の整備	コード	作成者	役職	建設課長	
		05-08-34		氏名	淵本安志	
				電話	64-1833	
					このシート作成に要した時間	時間

この施策の アピール ポイント	漁業・耐火煉瓦関連など備前市特有の産業及びマリレジャーに貢献している。
-----------------------	-------------------------------------

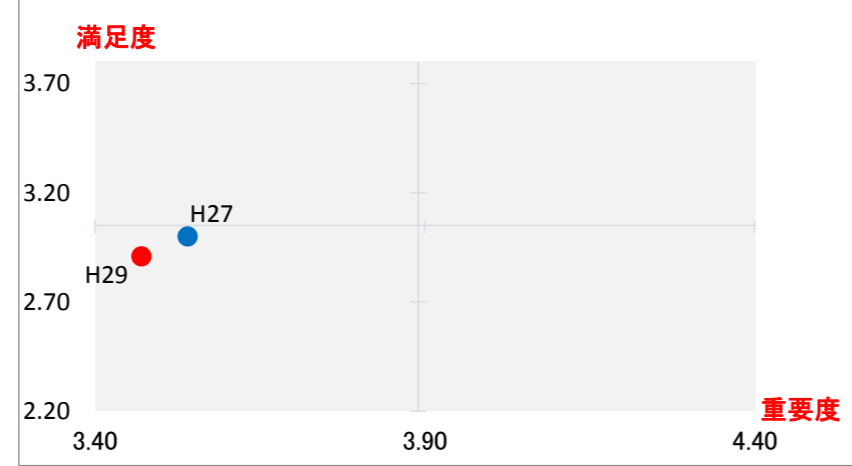
この施策の 平成29年度の 施政方針	港湾施設の整備につきましては、船舶の安全航行のために、県において航路の浚渫工事を行うこととなっております。
--------------------------	-------------------------------------------------------

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想（大項目）	生活環境政策「快適・活力」
	基本計画（中項目）	快適な生活が送れるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	漁業関係者、港湾利用者が安全で利用しやすいように、また市民が憩える安らぎ空間として	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	市内には、県管理港湾の東備港（片上、日生、中日生）と市管理港湾（久々井、寒河、鴻島）があります。県管理港湾のうち、片上港明石公共ふ頭について、近年の船舶大型化に対応しきれなくなっていることから移転が必要です。また片上、日生両地区においては、航行の安全や台風時の高潮対策等の整備を進めていく必要があります。市管理港湾については、引き続き施設の維持補修を行い、機能を維持していくことが必要です。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 東備港の機能強化 観光資源・憩いの場としての機能充実 港湾の適正な維持管理 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度		H27	H29
重要度 (%)		3.54	3.47
満足度 (%)		3.00	2.91



《グラフにおける領域の説明》

満足度

その施策や事業が必要か否かの検討が必要 → **見直し領域** ← 現状の方向性を継続

その施策や事業の存続の検討が必要 → **検討領域** ← 内容等見直し、市民満足度を高める事業を行う

重要度

調査結果に対するコメント、市民の反応等 〔調査対象でない施策は、市民の反応等〕	利用者が限定されることから重要度の数値が低いと思われるが、地場産業や観光の振興、市民の利便からも引き続き整備が必要。
--------------------------------------------	------------------------------------------------------------

⑥ 施策成果指標（基本目標・基本施策・施策意図から設定）

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値		
		H27	H28	H29				
成果指標 市の要望に対する県事業の実施率	目標	%	80.0	80.0	80.0	県工事実施箇所/県工事要望箇所 (3/7)		
	実績	%	50.0	50.0	42.9		H32	90.0
	達成率	%	62.5	62.5	53.6		H34	90.0
	ベンチマーク		-	-	-		-	-
参考指標① 小型船舶係留施設利用割合	目標	%	50.0	50.0	50.0	係留施設利用件数/係留施設区画数 (114/289)		
	実績	%	45.8	45.1	39.4		H32	46.0
	達成率	%	91.6	90.2	78.8		H34	47.0
	ベンチマーク		-	-	-		-	-
参考指標② 入港船舶数 (岡山県港湾統計年報)	目標	隻			180	入港船舶数（東備外航）		
	実績	隻	251	179	164		H32	180
	達成率	%			91.1		H34	190
	ベンチマーク						-	-
参考指標③ 東備港貨物出入量 (岡山県港湾統計年報)	目標	万t			50	貨物出入トン数		
	実績	万t	58	47	44		H32	59
	達成率	%			88.0		H34	60
	ベンチマーク						-	-

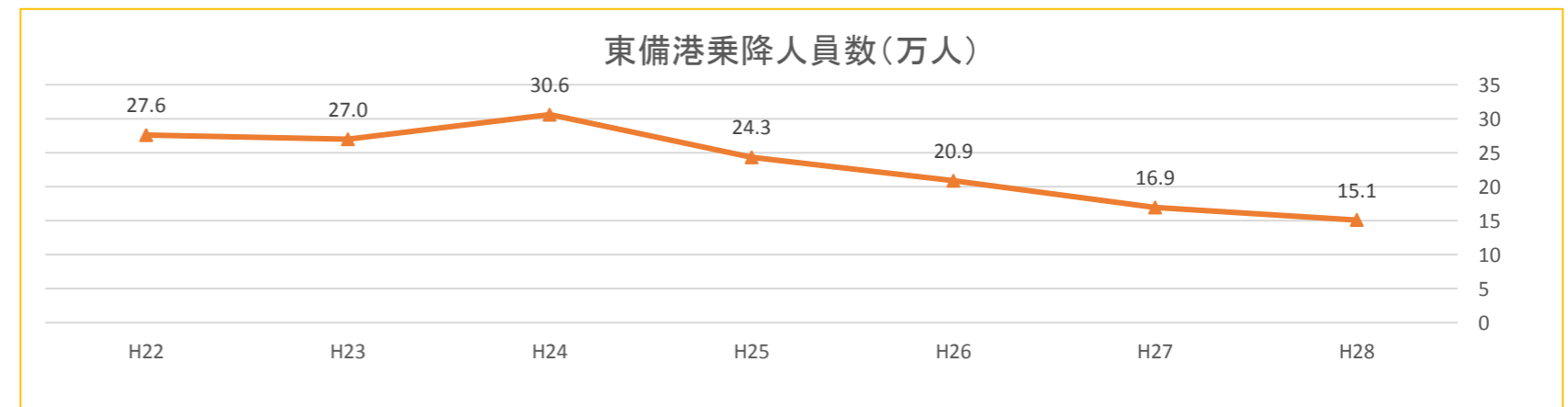
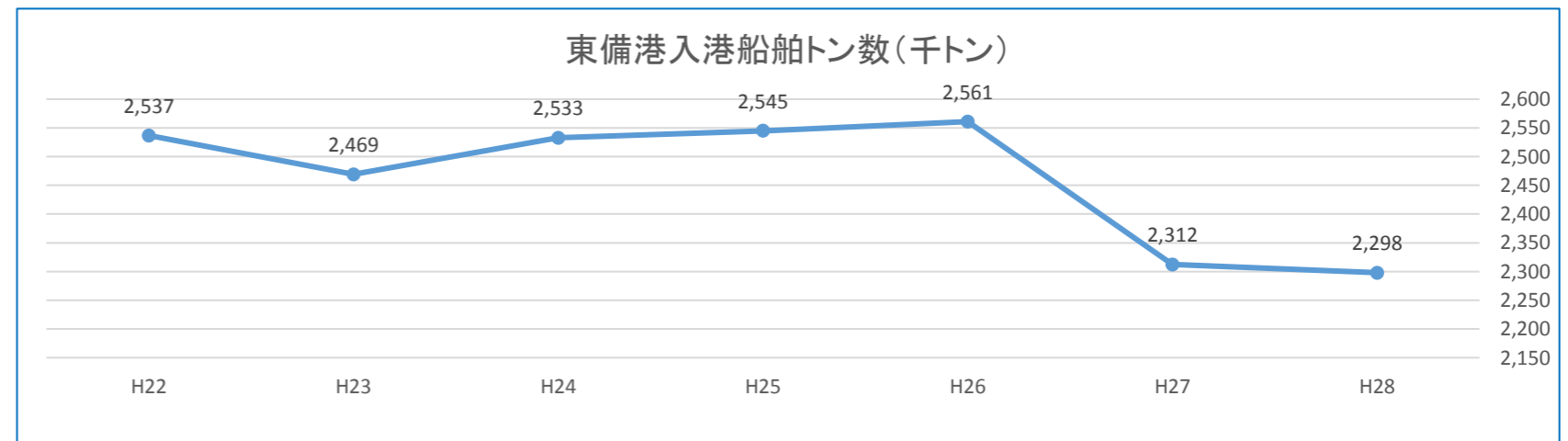
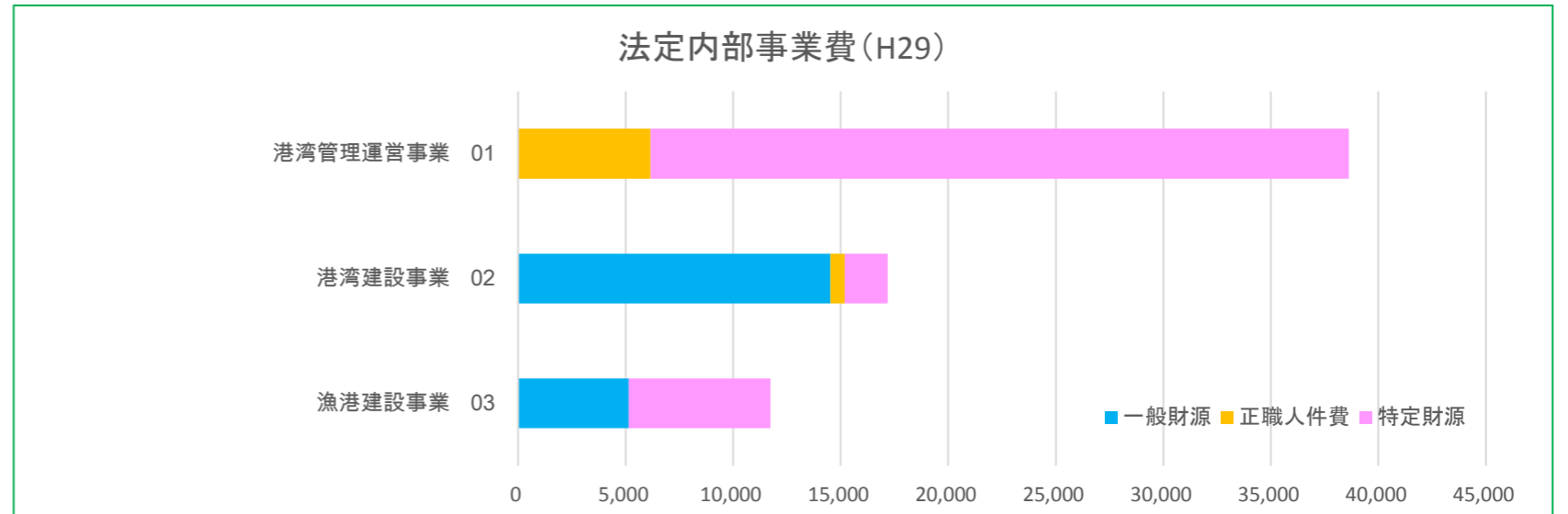
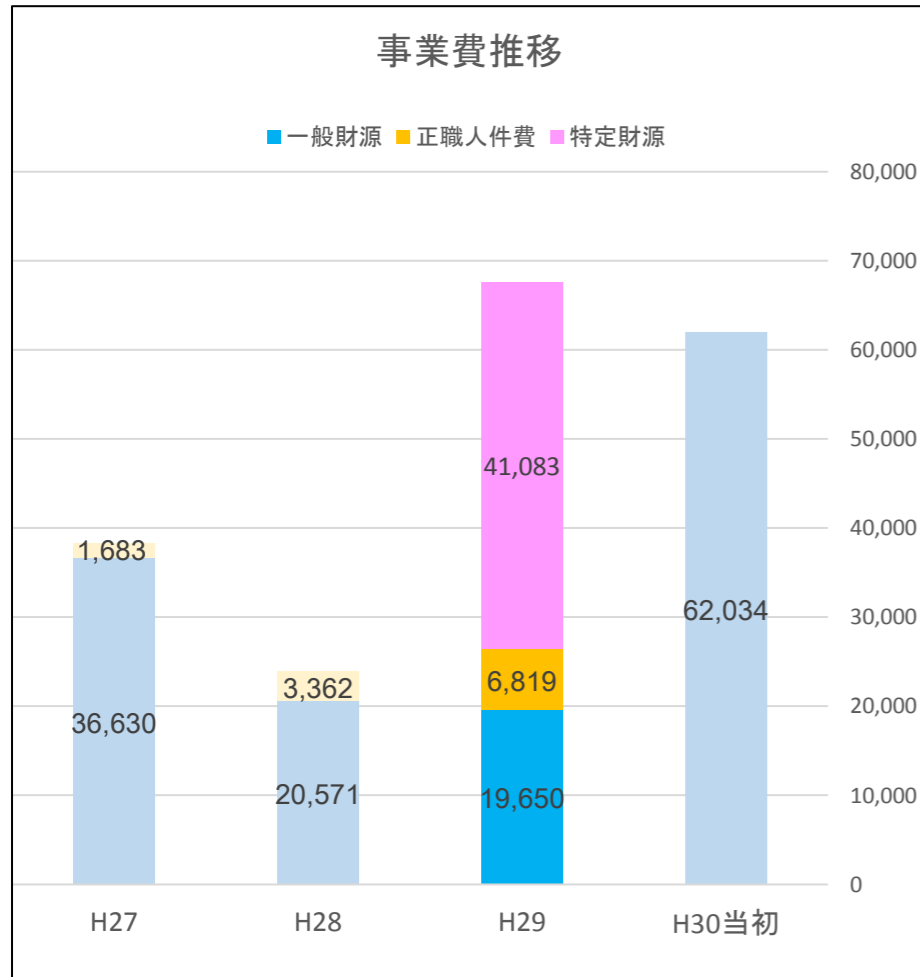
⑦ 目標達成に必要な新規事業（施策構成事務事業以外の事業）及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	港湾・漁港施設整備並びに維持管理	地域の港湾区域のほとんどが県管理港湾であるため、県との連携を強めることにより施設整備、維持管理の促進が図れる。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由（なぜ、そのランクと評価したのか）	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか？	3	整備の促進を顕す指標として、要望に対する実施率は妥当である。係留施設の利用割合は管理運営上の指標として有効である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か？	3	岡山県の管理港湾が大半をしめることから概ね適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは？	3	要望箇所の整備は国・県の予算配分に依存するため、要望どおりの整備にならない場合が多いが、引き続き強力に要望していく。	
進行年度(H30年度)の取組内容 (課題解決状況)	高潮対策事業について、日生・片上両地区において進行中である。今後も早期完成を目指し県への要望や地元調整に努める。又、片上港明石公共ふ頭の移転について継続して要望をおこなっていく。		
翌年度(H31年度)の取組目標	高潮対策事業について、引き続き日生、片上両地区の事業の早期完成を目指し県への要望や地元調整に努める。また片上港明石公共ふ頭の移転について継続して要望をおこなっていく。		
二次評価者コメント	安全・安心の観点から早期の高潮対策と施設整備が必要である。引き続き県・国への要望活動を強力に展開してください。また、東備港明石公共ふ頭の課題に対しても国・県へ働きかけを行ってください。		基本施策への 貢献度 4 やや高い
役職	建設部長		
氏名	藤森 亨		

施策評価シート(裏面)

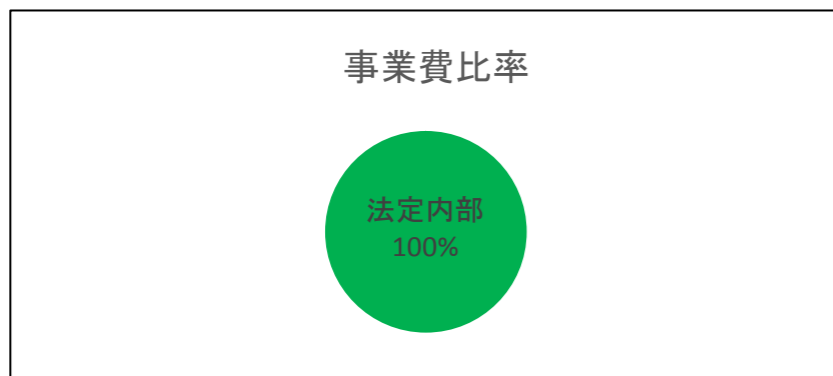


事業費

0.6 億円

特定財源

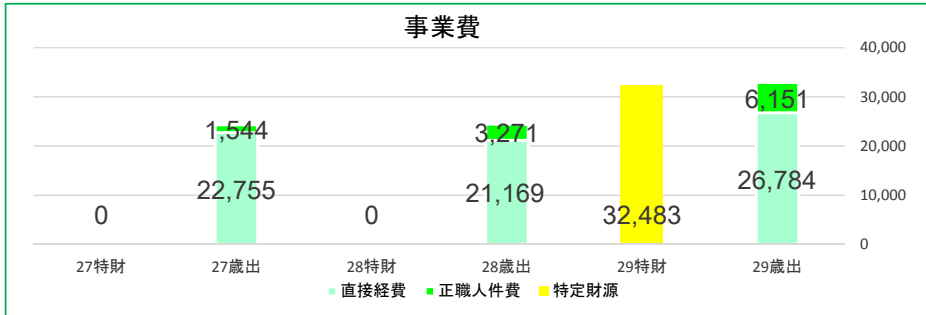
0.4 億円



備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	副参事 隅谷 淳就
	施策	34	港湾・漁港の整備	電話	0869-63-1833
事務事業名		01	港湾管理運営事業	法令名	岡山県港湾管理及び利用条例 備前市港湾区域管理規則

事業の説明	事業概要	【港湾施設維持管理事業】港湾施設の維持管理を行う 【県港湾管理事業負担金】県施設の水門・港湾整備・管理負担金 【東備港片上港区管理委託事業】東備港片上港区の管理委託を行う 【東備港鶴海地区小型船舶係留施設使用許可事務】東備港鶴海地区のプレジャーボートの許可を行う			
	主な事業費	【需用費】：250,665円（消耗品費、光熱水費、修繕料） 【役務費】：6,730円（通信運搬費、手数料） 【委託料】：26,378,586円（港湾管理、野積場管理、沈没船処分委託料） 【負担金補助及び交付金】：148,000円（日本港湾協会会費、港湾都市協議会分担金、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会会費、全国海岸協会会費） 【事業費合計】26,783,981円			
	特定財源	・港湾管理委託金（備前） 25,535千円 ・港湾管理委託金（日生） 6,948千円			
	処理実績	小型船舶係留施設利用件数	H27 74件	H28 72件	H29 66件
	前年度からの変更点・改善点				

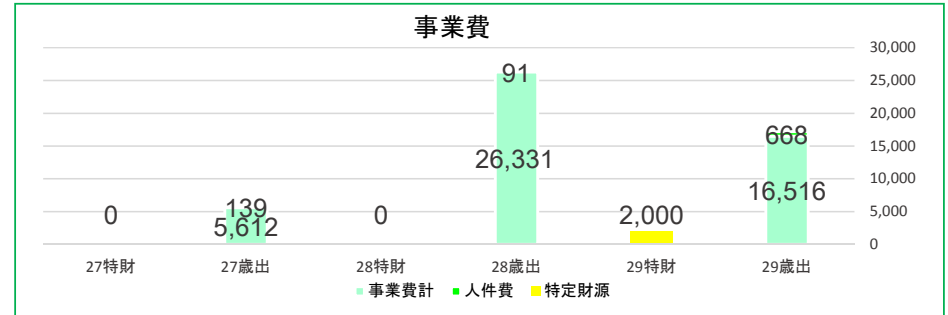


直接経費の分析	増加した経費：委託料（理由：東備港片上港区の利用増加に伴う管理委託事業費の増）
人件費の分析	
今年度の改善点	県港湾施設・市港湾施設の整備・維持管理を引き続き実施していく。
次年度の方角性	

備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	副参事 隅谷 淳就
	施策	34	港湾・漁港の整備	電話	0869-63-1833
事務事業名		02	港湾建設事業	法令名	

事業の説明	事業概要	県港湾建設事業（東備港・港湾大規模浚渫事業、東備港・建設海岸保全費（防潮堤等）等）の負担金を計上する。			
	主な事業費	《決算》			
	特定財源	【負担金補助及び交付金】港湾改修県工事負担金：16,515,636円 過疎対策事業債 漁港施設整備県工事負担金充当 2,000千円			
	処理実績	県工事実施件数	H27 2件	H28 3件	H29 4件
	前年度からの変更点・改善点				

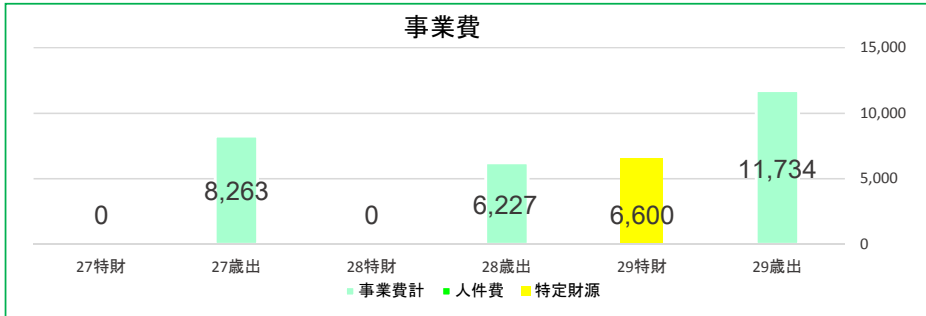


直接経費の分析	減少した経費：港湾改修県工事負担金（理由：県港湾工事費の減）
人件費の分析	
今年度の改善点	県港湾施設の改良工事要望について、緊急性等配慮し改善をしながら取り組んでいく。
次年度の方角性	

備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	農政水産課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	
	施策	34	港湾・漁港の整備	電 話	0869-63-1836
事務事業名		03	漁港建設事業	法令名	

事業の説明	事業概要	県港湾建設事業（東備港・港湾大規模浚渫事業、東備港・建設海岸保全費（防潮堤等）等）の負担金を計上する。			
	主な事業費	《決算》 【負担金補助及び交付金】漁港改修県工事負担金：11,734,981円			
	特定財源	過疎対策事業債 漁港施設整備県工事負担金充当 6,600千円			
	処理実績	県工事実施件数 H27：2件 H28：3件 H29：4件			
	前年度からの変更点・改善点				



直接経費の分析	県工事負担金であるため分析できない
人件費の分析	特になし
今年度の改善点	県工事負担金であるため改善点はない
次年度の方 向 性	特になし